



つくつく通信

“つくしんぼ”はハンディをもつ子どもたちのための放課後活動のスペースです

1996年8月号

(第2号)

発行～フリースペース

つくしんぼ

町田市小川1511番地

TEL 0427(96)8468

補助金がもらえない！

障害者は大勢いる

町田市内には50以上の障害者そのための施設が点在しています。この数は、他の地方公共団体と比較しても、けつしで少ない数字ではありません。

しかし、それにもかかわらず、施設の数は障害者・児の数に対して圧倒的に不足しています。その理由は、市内にある施設の大多数が入所人員の少ない無認可の小規模施設だからです。

何かしらのハンディをもつた子どもは八十人～百人に一人の割合で必ず生まれてきました。（それが人間という種族の宿命なのですよ。知っています。）この割合で計算すると、人口約36万人の町田市内には、ざつと四千人以上の障害者が暮らしていることになります。

50の施設で四千人を受け入れるとなると、一施設あたりの入所人員を80人以上にしなければ足りない計算になります。こんな大規模施設など、町田市内にあるのでしょうか？

当然、つくしんぼも……

組みになっています。とても満足のいく金額ではありませんが、各施設ともバザーなどで自己資金を集める等の努力をして、なにか頑張って施設の運営を続けているというのが現状です。

市側は回答文書すら作成する気もないのでしょうか？

結局つくしんぼは、今年はもちろん、来年度も予算ゼロで続けていかなければならなくなつてしましました。

つくしんぼは、古い一軒家を借りて運営しています。その補修のため等に借りた多額の借金の返済のこともこれから考えていかねばなりません。また、家賃そのものについても考えていかなくてはなりません。（補助金から支払うことの条件に、今年度いっぱい無償で提供して貰う約束になっているのです）

金から支払うことの条件に、今年度いっぱい無償で提供して貰う約束になっているのです）

クローデモハジローヤ

正直な話、市側のいい加減な態度には怒りを覚えます。しかし、文句ばかり言つてもいられません。一人一人の子ども達の成長は止まらないわけですから。

私たちも、つくしんぼの電話番号同様『苦労しても走ろうや（96-8468）』の精神で頑張ろうと考えています。

（応援してね）

7月×日 天気 晴れ

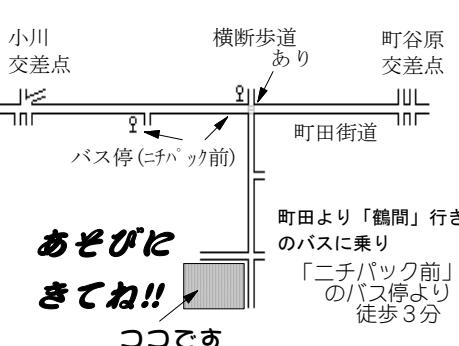
親が暑けいや子どもも暑い!!

というわけで、子どもたちは予定表などそっちのけで毎日プール三昧。ビニールプールでちゅつと物足りないけど、「いつか庭に大きなプールを作るから!!」と言って子どもたちには我慢して貰っている今日この頃です。

（しかし、子どもにウリ言っちゃいかんなあ……）



♪つくしんぼの地図♪



あそびに
きてね!!

つつで

郵便振替口座番号 00120-7-168283

加入者口座名称 フリースペースつくしんぼ

私たちも、ハンディを持つ子ども達の地域内での放課後活動の場としてフリースペースつくしんぼを開所しました。

しかしながら、公的補助からすら見放されたつくしんぼの運営状況は、極めて厳しい状態に陥っています。

そこで、皆様にお願いがござります。本当に勝手なお願いで申し訳ないのですが、「つくしんぼ賛助会」に入会しては頂けませんでしょ？

なあ、賛助会費は年間、一口二千円でお願ひしてあります。

申し上げます。よろしくお願ひ

フリースペースつくしんぼ
賛助会ご入会のお願い

「寄付&ボランティア

ありがとうございました

東條様、石川様、板倉様、松本様、山田様、白井様、門脇様、金子様、山下様、モトカラ様、佐藤様、小河様、生津様、池田様、成田様、山口様、細谷様、渡辺様